

技術系スタートアップ実証実験等支援プログラム

国内外のスタートアップから提案された実証実験計画を採択しました

横浜市では令和6年度から、モビリティ、GX等の技術系分野における、革新的で成長性の高いスタートアップ（以下、「SU」という）の事業化を支援するため、「技術系スタートアップ実証実験等支援プログラム」を実施しています。

このたび、海外SU向けプログラムで3件、国内SU向けプログラム（第2弾）で4件を、採択しました。

提案が採択されたSUに対し、実証フィールドの調整、試作品等の開発や協業先・トライアル導入先に関するマッチング等、強力な伴走支援を行います。また、国内SUに対しては実証実験に必要な経費への助成（上限100万円）も行います。

1 海外SUの採択について

採択計画 3件（提案企業名の50音順）

	企業名（拠点所在地）	会社概要
1	Butlr Technologies （米国 カリフォルニア）	MIT 研究室発テクノロジー企業。建物内の活動や利用率、室内の位置、人の姿勢を匿名で推測するAIoT人間センシングプラットフォームを提供。
2	HelloWorld Robotics （マレーシア クアラルンプール）	都市物流を変革する高効率、低CO2排出量、フル電動、自動運転の自律型ロボットを活用して、環境に優しいAI駆動ラストマイル配送網を提供。
3	LowAlt （ドイツ ベルリン）	ドローンインフラ構造を提供する世界的なリーダーであり、ソフトウェアとハードウェアの統合によってドローン産業を次のレベルに引き上げることを目指す。

【募集期間】令和6年6月3日(月)～8月16日(金)

【実証実験期間】令和6年11月1日(金)（採択日）から令和7年2月末日まで

<募集要項等掲載ページ>



【採択企業の技術の一例】



熱信号を使用する
AIoT 人間センシング



自律走行ロボットによる
ラストマイル自動配送



ドローンの精密な離着陸

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



2 国内 SU (第2弾) の採択について

採択計画 4 件 (提案企業名の 50 音順)

	企業名/代表者 (拠点所在地)	実証実験計画
1	Opero 株式会社 ★GX 分野★ 代表取締役 大津 啓幸 (横浜市西区)	地域熱供給プラントの自動運転を目指した 最適運転操作レコメンデーションシステムの実証
2	株式会社エナジーハーベスト 代表取締役 中村 亮介 (横浜市中区)	半永久自立電源として、“熱電変換素子”と“相転移材料”を活用する「気温サイクル発電素子」の社会実装に向けた実証機器の製造と性能試験
3	株式会社 Bashow ★モビリティ分野★ 代表取締役 程塚 正史 (東京都中央区)	地域の「動的なトピック案内サービス」の初期的データ獲得等のための実証事業
4	モーダルコミュニケーション株式会社 ★モビリティ分野★ 代表取締役 羽山 雅英 (横浜市神奈川区)	遠隔地間チャットコミュニケーションシステムの実証実験

【募集期間】令和 6 年 8 月 27 日(火)～令和 6 年 9 月 24 日(火)

【実証実験期間】令和 6 年 11 月 22 日(金) (採択日) から令和 7 年 2 月末日まで

<募集要項等掲載ページ>

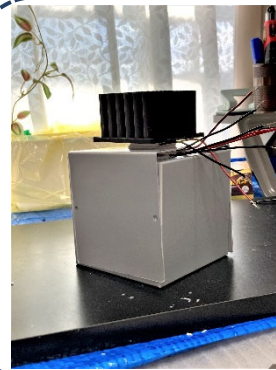


【採択企業の技術の一例】



【Opero 株式会社】

化学プロセス系プラントの
スマートファクトリー化
(中央制御オペレーション
の DX/自動化)



【株式会社 エナジーハーベスト】

一日の寒暖差によって
エネルギーを貯蔵する
自立電源



【株式会社 Bashow】

移動中にその場所周辺のトピックを案内するシステム
(車載アプリの基盤システム構築に向けて)



【モーダルコミュニケーション 株式会社】

通信インフラ不要の
遠隔地間チャット
コミュニケーションシステム

お問合せ先

経済局 イノベーション推進課担当課長 高木 秀昭 Tel 045-671-4904

※本件は、経済記者クラブへも同時発表しています。



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

